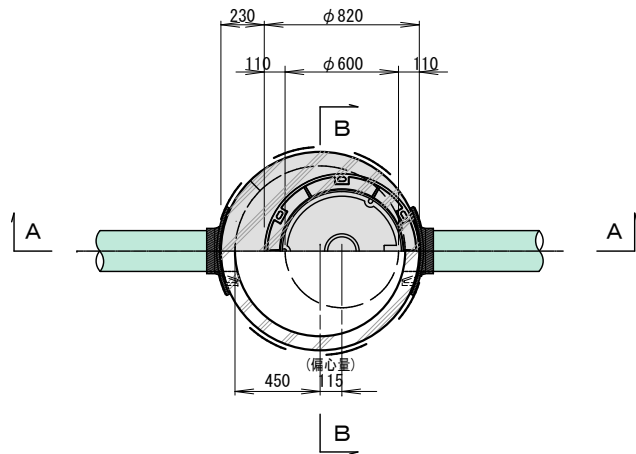
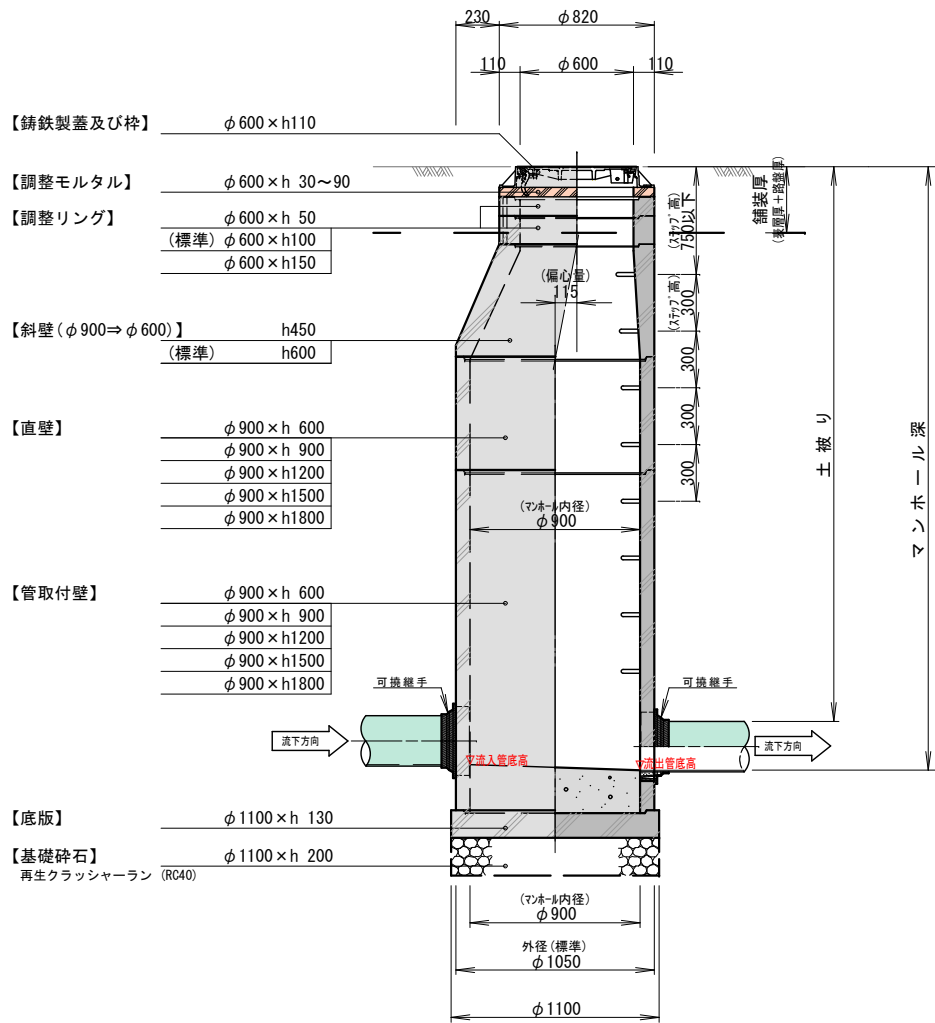


1号マンホール構造図 縮尺 1:20

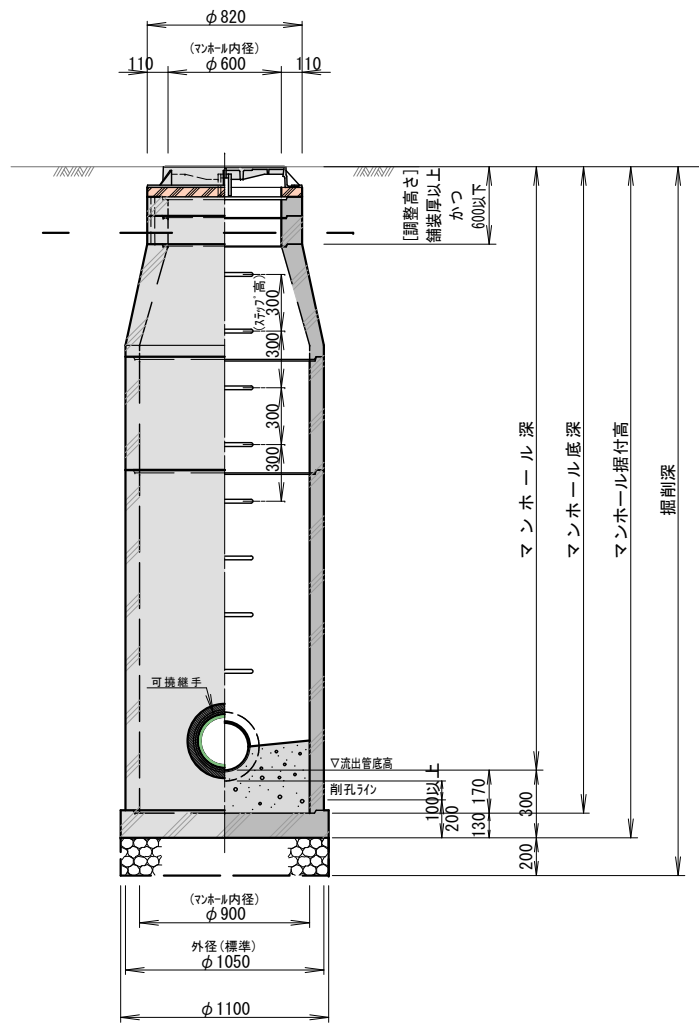
平面図



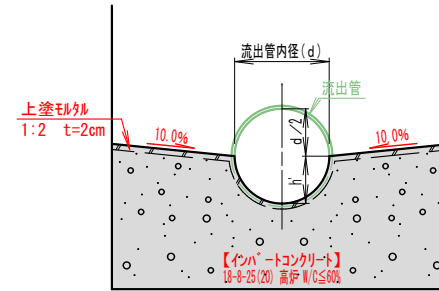
A-A断面図



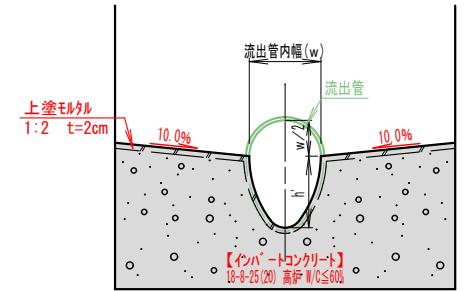
B-B断面図



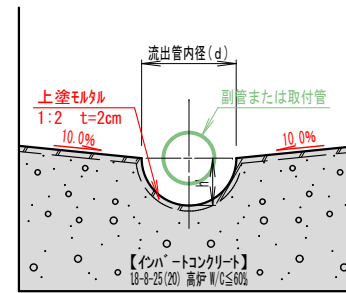
インバート(円形管の場合)



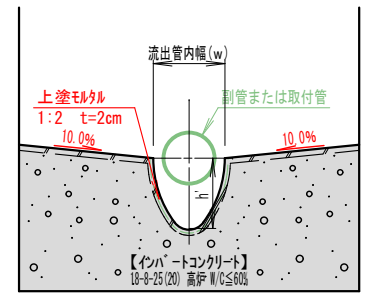
インバート(卵形管の場合)



インバート(副管接続の場合)



インバート(副管接続の場合)



諸元			単位:
流出管呼び径	内径 (d)	管内高 (H)	インバート深 (h)
150	154	154	77
200	202	202	101
250	250.2	250.2	125.1

諸元		単位: mm	
流出管呼び径	管幅 (W)	管内高 (H)	インバート深さ (h)
150	124.6	170.4	108.1
200	165.6	227.4	144.6
250	206.2	284.1	181.0

マンホール内段差

「▽流入管底高-▽流出管底高」の最小値

	段差 (mm)
直線部	20
屈曲部	50
合流部	50

- ※1 上下流管との接続は可換継手を用いることを基本とする。
- ※2 ステップ及び鉄蓋の蝶番は、原則として下流側に設置する。
- ※3 マンホール蓋は「柏崎市下水道用ふた仕様書」の規定による。
- ※4 マンホール深が2mを超える場合は、鉄蓋の内側にロック付転落防止梯子の設置を原則とする。
- ※5 マンホール底深が5mを超える場合は、(通常より壁厚がある)深型ブロックを使用する。
- ※6 調整高さが著しく必要とされるなど、この図によらない場合は建設課と協議の上、構造を決定する。
- ※7 上記に定められていない事項については下水道設計画・設計指針と解説(日本下水道協会)及び農業

集落排水施設設計指針(地域環境資源センター)に準ずる。

※A1版は100%縮尺
※A3版は 50%縮尺

図面名	1号マンホール構造図
縮尺	図示
図面番号	4
作製日	令和7(2025)年4月
柏崎市上下水道局 建設課	